

豊かな教育を実現するための教育予算増額を求める意見書

学校教育は学校・地域・家庭の協働した取り組みが求められ日々推進されているようである。児童・生徒を中心とした多様な学習活動や安心して地域に開かれた学校づくりを推進するには、学校施設・設備の改善をはじめとする様々な条件整備が必要である。

低所得者層の拡大・固定化がすすむ中、経済状況の悪化が教育環境に影響を及ぼすことなく、いつまでも、すべての子どもたちが安心して学べる教育環境が維持されるよう守らなければならない。

よって、政府におかれては、次の事項について配慮されるよう強く要望する。

- 1 豊かでゆとりある教育を実現するために、教育予算を増額すること
- 2 一人ひとりの子どもたちにきめ細かな支援・指導を保障するため、義務制第8次・高校第7次教職員定数改善計画を策定・実施すること
- 3 公立諸学校の施設整備費を増額し、教育諸条件を整備すること
- 4 義務教育の教科書無償制度を堅持すること
- 5 保護者負担軽減のため、奨学金・就学援助の充実をはかること
- 6 地方分権にふさわしい地方財政確立のため、地方交付税を増額すること
- 7 私学助成を拡充すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年6月26日

平塚市議会